

リスク表(入院調整用)

検査所見 及び症状	項目	スコア
	酸素飽和濃度 (SpO ₂) ≤ 93%	6点
	< 96%	2点
	肺炎像 (X-P・CT) が広範囲 (両肺かつ2分の1以上)	6点
	広範囲ではない	2点
	37.5度以上の発熱が6日以上持続 (又は38度以上が3日持続) *発熱は、解熱剤使用の有無を問わず持続している場合を指す。	6点
	呼吸苦又は激しい咳症状の持続	4点
	強い倦怠感 (食欲不振や下痢等で脱水を伴っている可能性が高い場合)	2点



分類	リスク因子	スコア
基礎疾患等	妊娠37週以降の妊婦	7点
	透析	
	免疫抑制剤使用中	
	悪性腫瘍に罹患して治療中	
	65歳以上	2点
	肥満 (BMI30以上)	2点
	造血幹細胞移植・骨髄移植・原発性免疫不全・HIV (CD4<200/ μ L)	2点
	糖尿病 (ただし、コントロール不良時 (HbA _{1c} >8.0%) は「3点」とする)	2点 (3点)
	睡眠時無呼吸症候群 (SAS)	2点
	慢性呼吸器疾患 (気管支喘息含む)	2点
	重症の心血管疾患 (冠動脈疾患、心筋症など心不全を伴う)	2点
	高度慢性腎臓病 (GFR30未満が目安)	1点
コントロール不良高血圧	1点	



その他	項目	スコア
	男	1点
	単身者	1点

新型コロナウイルス感染症陽性者の自宅療養基準

宿泊療養施設の受入可能人数の状況を踏まえ、入院の必要がないと判断した者で、電話等情報通信機器を用いて定期的に健康状態等の連絡ができる方（保護者等を含む）のうち、以下のいずれかに該当する者は自宅療養とする。ただし、医師がリスク等を勘案して異なる判断をした場合や、本人が希望する場合は宿泊療養を認めることができる。

- 1 基礎疾患がない無症状者
- 2 基礎疾患がない有症状で以下のいずれかに該当する者
 - (1) 独居で自立生活が可能である者（ワクチン2回接種後2週間以上経過した者）
 - (2) 保健所長が自宅療養の対象者として認めた者
 - ① 同居家族等が重症化リスクのある者や医療介護従事者の場合、生活空間を完全に分けることができること
 - ② 同居家族等が重症化リスクのある者や医療介護従事者でない場合、寝食、風呂、トイレの使用時などに適切な感染管理を行うことができること
 - ③ 同居家族等に喫煙者がいないこと
 - ④ 対象者が同居者の育児や介護を担っており、代わりを行う者がいない場合、同居者も含めた体調管理や体調不良時の対応を保健所や地域の福祉サービス等で調整可能であること
- 3 15歳以下（中学生以下）の者で保護者等による看護が受けられる者